令和8年　本試験課題「ホテル」　答案用紙 Ⅱ　計画の要点等　練習用

要求図面では表せない建築物の計画上の要点等について、次の⑴～⑸を具体的に記述又は図示する。
（フリーハンドでもよい。）

⑴　客室Bについて、次の①～③のそれぞれに配慮した点（①～③が分かる「客室内平面図」及び「客室内断面図」をそれぞれ縮尺1/50程度で【イメージ図等記入欄】に記入し、配慮したことを図中に示す。）

①　バリアフリー計画（寸法・仕様、使い勝手等）

②　水回りにおける段差の処理を踏まえた構造計画（梁の架け方等）

③　客室内の快適性に配慮した空調換気設備計画

【イメージ図等記入欄】

⑵　ホテル利用者（宿泊客、チャペル利用者、レストラン利用者）、従業員等の円滑な動線計画及びセキュリティ・ゾーニング計画について、配慮した点

動線計画：

セキュリティ・ゾーニング計画：

⑶　エキスパンションジョイントのクリアランスと、その設定根拠（【イメージ図等記入欄】に、文章、図、イラスト等により記入する。）

【イメージ図等記入欄】

⑷　ホテルの機能や特性を踏まえた、省エネルギー及び二酸化炭素排出量削減への配慮（ただし、太陽光パネル、LED照明、Low-Eガラスに関する記述は除く。）

⑸　外構計画について配慮した点

試験場		氏名	
受験番号	□□ – □□□□□□		

禁無断転載・複製　※過去の本試験答案用紙を参考に近未来資格が作成した練習用紙です（試験実施機関の公式用紙ではありません）。